



第2号様式 (第14条)

函館市IT活用生産性向上補助金等実績報告書

令和2年(2020年)3月5日

函館市長様

住所 函館市吉川町5番33号
申請者 氏名または団体名 株式会社エムワイプラン
および代表者氏名 代表取締役 伊藤 義彦

令和元年(2019年)7月4日付け函経工をもって補助金等の交付の決定を受けた下記の補助事業等は、令和2年(2020年)2月20日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 補助事業の書類 (該当する番号を○で囲むこと。)
① 専門家派遣型IT設備導入支援事業
(2) IT活用共同研究支援事業
- 補助事業等の名称 トップスポップコーンのIT活用, 新商品開発及び販路拡大
- 補助金等交付決定通知額 金1,224,000円
- 補助金振込先 (申請者の口座)

銀行名	支店名	口座種類	口座番号
口座名義	(カナ)		

- 実績書 別紙1のとおり
- 収支決算書 別紙2のとおり

実績書

補助事業の名称および概要
<p>補助事業の名称：トップポップコーンのIT活用，新商品開発及び販路拡大 概要：ホームページをリニューアルし，主力であるポップコーンをはじめ，他の商品も効果的に掲載することで注目を引き，販売につなげる。</p>
補助事業の実施内容
<p>◆ホームページ制作（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ用PR動画の制作 ・PC，スマートフォン対応。 ・フェイスブック，インスタグラムでの情報発信 ・フランチャイズ募集ページの追加 ・ショッピングカート，決済システムの導入 <p>◆3Dプリンターの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル菓子（クッキー，チョコ，グミ等）の製造に使用。
補助事業の実施による生産性向上の効果
<p>◆ホームページ制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注管理の性能が格段にアップしたので，顧客管理が容易かつ，顧客の嗜好性，リピート回数などもわかり，ピンポイントで対応でき生産性が上がった。 ・スマートフォン対応のサイトになり，若年層，パソコンを持っていない方も取り入れやすくなり，顧客獲得の生産性が向上した。 ・一部，自分自身でコンテンツを上げることができ，商品やイベントの告知がスピードがアップし生産性が向上した。 <p>◆3Dプリンター導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3Dプリンターで製作した型抜きを使用することで，以前は手作業で一つ一つ生産していたものを，一気に作るできるようになり，生産性がアップした。

補助事業完了後の事業計画（研究開発，設備投資，商品販売等）

◆ホームページの事業計画

目標額 1年目売上10,000,000円，3年目売上18,000,000円

○2020年 ネット販売の商品の充実・ネット購入の顧客を増やす

・現在50個近い商品をHP上に公開しているが，商品の掲載数をもっと増やす（目標200個）。

・SNSと連動し，サイトへの誘導を強化する。

・メルマガやSNSで積極的な情報発信を行うほか，トップス会員向けに限定のイベントやセールを実施し，会員特典の充実による新規顧客（会員）の獲得を狙う。

・3Dプリンターで製造した型で作ったお菓子（函館らしいもの，かわいいもの，面白いもの）を告知して店舗への誘導を促す。商品の独自性により，安定した販売基盤（販路）を作る。

○2021年 ポップコーン機器のパッケージ販売を強化

・自分たちがこれまでポップコーン販売で培ったノウハウを，機械とあわせてパッケージ販売し，更なる売上向上を目指す。

○2022年 フランチャイズの強化

・ポップコーン機器のパッケージ販売に加えて，フランチャイズ事業も拡充することで全国のポップコーン屋さんのトータルコーディネートを実施するなど全国展開を手がける。

◆ 3Dプリンターの事業計画

目標：函館らしいクッキー，チョコを製造し話題性を作り販路拡大を目指す。

○2020年

- ・デザインに関するミーティング（3月） 担当：伊藤，坂本，高野，辻
試行的に五稜郭をイメージした星形の型を作ったが，もう一工夫必要と感じたため「函館らしい，かわいい，面白い」ものを，現場スタッフを交えて，もう一度アイデアを出し合い製造の土台とする。
- ・3Dプリンターの講習会（4月） 担当：伊藤，坂本
アプリ操作のスピードアップを目的とする。
- ・3Dプリンターの講習会（5月） 担当：伊藤，坂本
考えたデザインを忠実に表現することを目的とする。実践をからめて，型のデザインを増やし，満足のいく製品についてはWEBで大きく告知する。
- ・6月からアイスが売れ始めるため，それに合わせて型抜きで作ったクッキー等の精度を高める予定。3Dプリンターで製造のスピードアップ，安定した製造，コストの削減ができるため，それを活かして利益率をアップさせる。
- ・型のデザイン力のアップや3Dプリンターの技術力をアップさせるとともに商品製作の試行を重ねながら，世間のニーズを見極める。

○2021年

- ・店頭販売だけでなく，結婚式でのケーキ等の飾りつけ，観光客向けのレストランへの卸など販路を拡大していく。

補助事業における研究機関の研究者の協力内容
(IT活用共同研究支援事業の場合)

- (注)
1. 実績書の内容について，詳細に記載すること。(別紙も可)
 2. 導入した商品の写真および概要のわかる資料ならびにその他必要と認めた書類を添付すること。

収支決算書

収入の部

(単位：千円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自己資金	1,224	1,224	1,224	1,224			
市補助金	1,224	1,224	1,224	1,224			
合 計	2,448	2,448	2,448	2,448			

支出の部

(単位：千円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
WEB サイトの 構築	1,450	1,450	1,450	1,450			ホームページ制作一 式
機械装置費	998	998	998	998			3Dプリンター一 式
合 計	2,448	2,448	2,448	2,448			

収支差引額 0 円

注) 1. 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。